Comfort Earth®

大切な「水」をあなたへ　川本ポンプ

ステンレス製定圧給水ユニット

ポンパー® KB

トップランナーモータ

ステンレス精密鋳造　全閉モータ採用　無接点制御盤 交互・並列3.7ｋW以下

PAT. LB ベターリビング

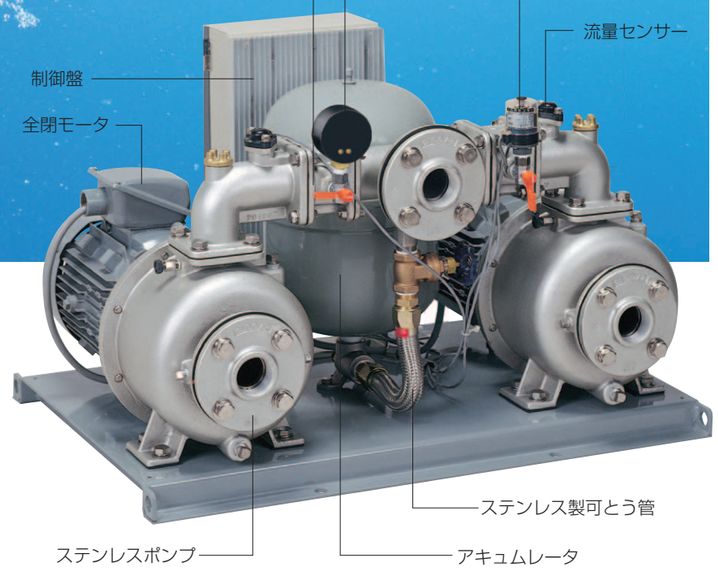
Kawamoto®

小さくて凄い

ステンレス精密鋳造で……清潔給水・堅固

Silent & Clean

ステンレスシリーズ



Stainless steelcastings (SCS)

ポンプケーシング、フランジなどには精密鋳造ステンレスを採用し、ひずみの心配がありません。接液部材質はステンレスを主に樹脂、CAC(BC)部品の採用で赤水の心配がありません。

Silent operation

ポンプの多段化、二重ケーシング、一体成形三次元羽根インペラの採用で高効率で運転音も静かです。

Save space

小型高揚程ステンレス製多段ポンプを採用し、特にユニット高さを低く抑えたコンパクトな省スペース設計です。

Save energy (PAT.)

交互、交互並列タイプでは、少水量給水時におけるポンプの最適運転時間（10～90秒）を自動調整機能により選定し省エネ効果の高い給水を実現しました。また、 交互並列タイプでは、並列ポンプの運転時間自動調整機能と解列時の解列ポイント自動調整機能により並列･解列流量の差が小さく無駄の少ない運転を行います。

Safety & security (PAT.)

全閉モータ標準で、ホコリ・湿気に強く、制御盤は無接点回路（交互・交互並列3.7kW以下)及び無接点の流量・圧力センサー採用のマイコン制御（単独運転除く）により信頼性の高い運転制御を行うとともに、防滴性も高く、万一のトラブルにもリトライ機能(※)、自動代替運転機能を備えた安心のシステム設計です。

Simple monitor (PAT.)

ポンプの運転状況は、個別表示で判り易く、万一のトラブル時にも故障モード表示機能でメンテナンスも容易です。（交互、交互並列タイプ）

（※）リトライ機能：ポンプ始動後、送水不能を検出した場合、直ちに警報を発するのではなく自動代替運転を行い、該当ポンプが再始動後、再び送水不能を検出した場合に故障表示及び信号出力します。
再始動後に給水が回復すれば正常に復帰します。

■標準仕様

制　御　方　式	光センサーと流量センサーによる定圧給水
運　転　方　式	単独、交互、交互並列
設　置　場　所	屋内（周囲温度 0～40℃、湿度 90%RM以下）
揚　　液	清水・0～40℃
ポ　ン　プ（材　質）	ステンレス多段タービンポンプ （インペラ：樹脂・SCS又はCAC406（BC6） 主軸：接液部SUS304　ケーシング：SCS13）
モ　ー　タ	全閉外扇屋内形 同期回転速度　50Hz：3,000min^{-1}　60Hz：3,600min^{-1}
効　　率	プレミアム効率(IE3)：三相0.75kW以上※　標準効率：0.4kW以下
吸　込　条　件	流込用：0～5m、0～3m(40$^{S}_{B}$－5.5kW、50$^{S}_{B}$－7.5kW) 吸上用：吸込全揚程－6m、吸込実揚程－4m以下
電　　源	単相100V(0.4kW)、単相200V(0.75kW)、三相200V(0.4～7.5kW)
相フランジ形状	JIS 10Kうす形
塗　装　色（マンセルNo.）	ポンプ、配管：シルバー 制御盤：グレー（5Y7/1） アキュムレータ：グレー（10Y5.5/0.5） その他：グレー(2.5PB5.1/0.8)

※ 60Hz5.5kW品は高効率クラス

（注）少水量で長時間連続してお使いになる場合には別途ご相談ください。

特殊仕様

- ●制御盤位置変更(お問合せください)
- ●制御盤特殊仕様(三相200V 0.75 kW以上) [P.11参照]
- ●BL認定品
- ●防振機能付(BK形防振架台付)
- ●減水制御(5極電極対応)
- ●ヒータ付(サーモスタット式)

特別付属品

- ●防振架台
- ●ポンプカバー…〔鋼板製、ステンレス製(ステンレス製は交互·交互並列運転用のみ)〕
- ●凍結防止ヒータ
- ●流入電磁弁(電動弁)用回路(制御箱入:P14参照)
- ●連結曲管(40～65mm)
- ●電極保持器
- ●電極棒
- ●基礎ボルト

無接点回路採用

無接点回路※を採用した新型制御盤によりポンプ始動時の投入音もなく、また運転制御に必要な圧力・流量・受水槽水位の検出には無接点タイプのセンサーを採用し、信頼性の高い制御を行います。※交互・交互並列3.7kW以下

定圧給水

圧力センサーとポンプ個別流量センサーによる独自の運転方式で、給水中の始動頻度が少なく安定した給水圧が得られます。

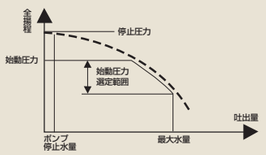
安心設計

軸封部には、長寿命メカニカルシール（セラミック×カーボン）を採用しており、長期間安心してご使用いただけます。また冬期のポンプ部の凍結防止には、ヒータが簡単に取付可能な構造となっています。
（ユニット配管部には別途対策が必要です。）

ショックレスバルブ採用

ユニット専用に開発した衝撃吸収式チェック弁によりウォーターハンマを防止します。

適用図・仕様表の見方 P3.P5



❶全揚程は、ポンプ性能よりチェック弁(ショックレスバルブ)等の損失を差し引いた値で表しています。
❷始動圧力は、流込み（0m）の場合です。吸上（吸上全揚程－4m）でご使用の場合は始動圧力を －0.04MPaに設定してください。
❸始動圧力を変更する場合は、始動圧力選定範囲の値に設定してください。
例..流込み圧力(0～0.05MPa）がある場合には、流込み圧力を加算してください。

形式説明

KB2 - 32 5 A 0.75 S2
①　②③④　⑥　⑦

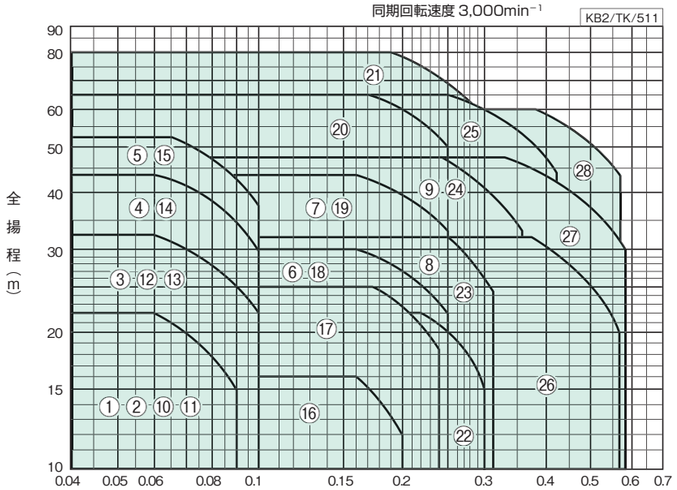
KB2 - 32 5 A E 0.75
①　②③④⑤　⑥

①形
②吸込口径(mm)
③周波数
（5：50Hz、6：60Hz）
④運転方式
（S：単独、A：交互、P：交互並列）
⑤E：トップランナーモータ
⑥モータ(kW)
⑦単相200V
（S：単相100V
T又は無記号：三相200V）

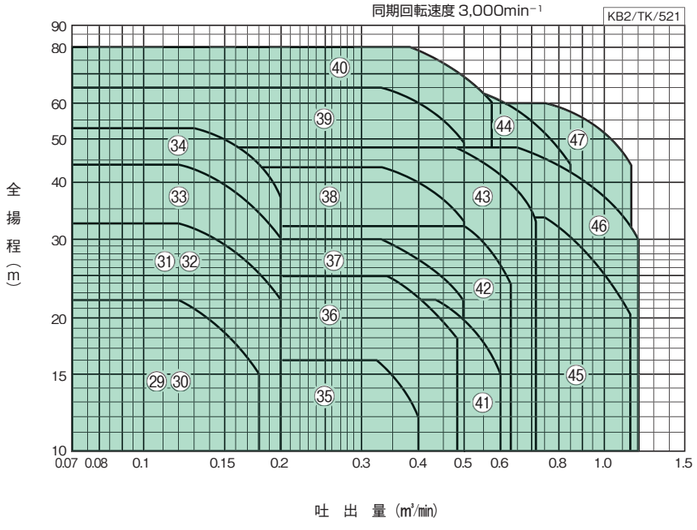
適用図・仕様表 50Hz

■適 用 図

単独・交互運転



交互並列運転



■仕 様 表

（流込用／吸上用兼用）少水量停止流量：10ℓ/min

KB2/SI/501

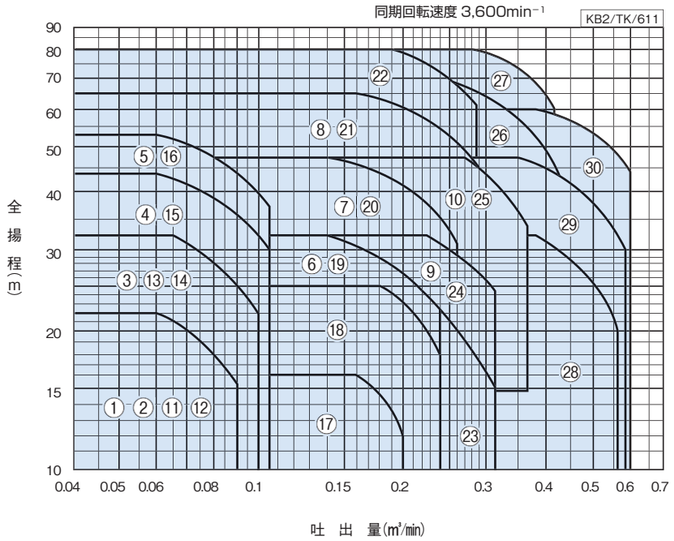
ユニット口径 mm	吸込口径 mm	運転方式	符号	形式	モータ ※単相100V用 kW	標準仕様 吐出量 m³/min	全揚程 m	始動圧力 MPa	停止圧力 MPa	設動圧力(※3)選定範囲 MPa	アキュムレータ封入圧力 MPa	騒音 dB(A)	防振架台適応表
40	32	単独	1	KB2-325S0.4S(※1)	0.4*	0.06	22	0.22	0.28	0.15	0.12	44	QGP-56 又は PJR-56 又は RK-960
			2	KB2-325S0.4T(※1)	0.4	0.06	22	0.22	0.28	0.15	0.12	42	
			3	KB2-325SE0.75	0.75	0.06	32	0.31	0.39	0.22	0.17	50	
			4	KB2-325LSE1.1	1.1	0.06	44	0.43	0.52	0.29	0.25	49	
			5	KB2-325SE1.1	1.1	0.065	53	0.52	0.65	0.36	0.29	51	
40	40		6	KB2-405SE1.5	1.5	0.16	30	0.29	0.35	0.22	0.17	53	
			7	KB2-405SE2.2	2.2	0.16	44	0.43	0.51	0.32	0.25	50	
40	50		8	KB2-505SE2.2	2.2	0.25	32	0.31	0.44	0.24	0.20	51	
			9	KB2-505SE3.7	3.7	0.24	48	0.47	0.59	0.32	0.27	55	
40	32	交互	10	KB2-325A0.4S(※1)	0.4*	0.06	22	0.22	0.28	0.15	0.12	44	QGP-37 又は PJR-37 又は RK-770 又は BK-820
			11	KB2-325A0.4T(※1)	0.4	0.06	22	0.22	0.28	0.15	0.12	42	
			12	KB2-325A0.75S2(※2)	0.75	0.06	32	0.31	0.39	0.22	0.17	52	
			13	KB2-325AE0.75	0.75	0.06	32	0.31	0.39	0.22	0.17	50	
			14	KB2-325LAE1.1	1.1	0.06	44	0.43	0.52	0.29	0.25	49	
			15	KB2-325AE1.1	1.1	0.065	53	0.52	0.65	0.36	0.29	51	
40	40		16	KB2-405AE0.75(※1)	0.75	0.16	16	0.16	0.24	0.12	0.088	46	
			17	KB2-405AE1.1	1.1	0.17	25	0.25	0.31	0.18	0.14	50	
			18	KB2-405AE1.5	1.5	0.16	30	0.29	0.35	0.22	0.17	53	
			19	KB2-405AE2.2	2.2	0.16	44	0.43	0.51	0.32	0.25	50	
			20	KB2-405AE3.7	3.7	0.165	65	0.64	0.73	0.49	0.34	54	
			21	KB2-405AE5.5	5.5	0.19	80	0.78	0.92	0.59	0.44	57	QGP-55又はPJR-55又はBK-1060
40	50		22	KB2-505AE1.5(※1)	1.5	0.22	22	0.22	0.29	0.15	0.12	50	QGP-37又は PJR-37又は RK-770又は BK-820
			23	KB2-505AE2.2	2.2	0.25	32	0.31	0.44	0.24	0.20	51	
			24	KB2-505AE3.7	3.7	0.24	48	0.47	0.59	0.32	0.27	55	
			25	KB2-505AE5.5	5.5	0.25	65	0.64	0.74	0.43	0.34	58	QGP-55又はPJR-55又はBK-1060
50	65		26	KB2-655AE3.7	3.7	0.37	32	0.31	0.41	0.23	0.17	56	QGP-37又はPJR-37又はRK-770又はBK-820
			27	KB2-655AE5.5	5.5	0.325	48	0.47	0.56	0.29	0.25	60	QGP-55又はPJR-55 又はBK-1060
			28	KB2-655AE7.5	7.5	0.375	60	0.59	0.68	0.43	0.31	62	
40	32	交互並列	29	KB2-325P0.4S(※1)	0.4×2*	0.12	22	0.22	0.28	0.15	0.12	47	QGP-37 又は PJR-37 又は RK-770 又は BK-820
			30	KB2-325P0.4T(※1)	0.4×2	0.12	22	0.22	0.28	0.15	0.12	45	
			31	KB2-325P0.75S2(※2)	0.75×2	0.12	32	0.31	0.39	0.22	0.17	54	
			32	KB2-325PE0.75	0.75×2	0.12	32	0.31	0.39	0.22	0.17	52	
			33	KB2-325LPE1.1	1.1×2	0.12	44	0.43	0.52	0.29	0.25	51	
			34	KB2-325PE1.1	1.1×2	0.13	53	0.52	0.65	0.36	0.29	53	
50	40		35	KB2-405PE0.75(※1)	0.75×2	0.32	16	0.16	0.24	0.12	0.088	49	
			36	KB2-405PE1.1	1.1×2	0.34	25	0.25	0.31	0.18	0.14	52	
			37	KB2-405PE1.5	1.5×2	0.32	30	0.29	0.35	0.22	0.17	55	
			38	KB2-405PE2.2	2.2×2	0.32	44	0.43	0.51	0.32	0.24	52	
			39	KB2-405PE3.7	3.7×2	0.33	65	0.64	0.73	0.49	0.34	56	
			40	KB2-405PE5.5	5.5×2	0.38	80	0.78	0.92	0.59	0.44	60	QGP-55又はPJR-55又はBK-1060
65	50		41	KB2-505PE1.5(※1)	1.5×2	0.44	22	0.22	0.29	0.15	0.12	53	QGP-37又は PJR-37又は RK-770又は BK-820
			42	KB2-505PE2.2	2.2×2	0.5	32	0.31	0.44	0.24	0.20	54	
			43	KB2-505PE3.7	3.7×2	0.48	48	0.47	0.59	0.32	0.27	57	
			44	KB2-505PE5.5	5.5×2	0.5	65	0.64	0.74	0.43	0.34	61	QGP-55又はPJR-55又はBK-1060
80	65		45	KB2-655PE3.7	3.7×2	0.74	32	0.31	0.41	0.23	0.17	58	QGP-37又はPJR-37又はRK-770又はBK-820
			46	KB2-655PE5.5	5.5×2	0.65	48	0.47	0.56	0.29	0.25	62	QGP-55又はPJR-55 又はBK-1060
			47	KB2-655PE7.5	7.5×2	0.75	60	0.59	0.68	0.43	0.31	64	

注）※1：流込み専用　※2：単相200V
　　※3：標準始動圧力から調整可能な最低始動圧力　・停止圧力は参考値です。　・騒音は仕様内最大値です。
注）フラッシュバルブ等瞬時に大水量をご使用の場合は、別途ご相談ください。
注）少水量で長時間連続してお使いになる場合は、別途ご相談ください。

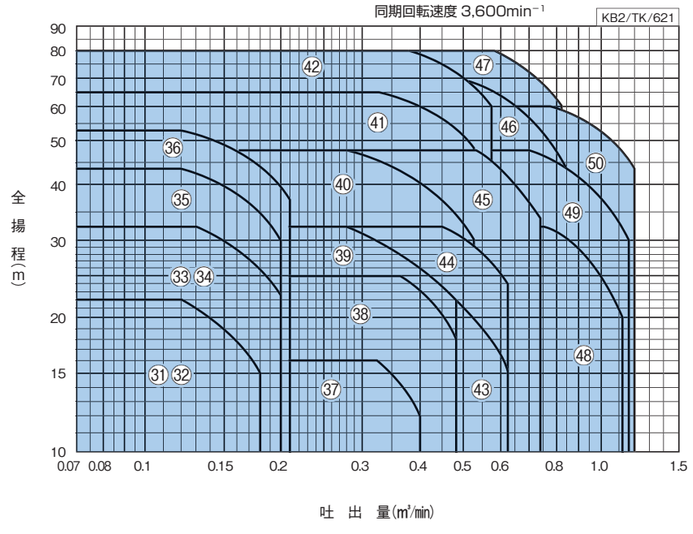
適用図・仕様表 60Hz

■適 用 図

単独・交互運転



交互並列運転



■仕 様 表

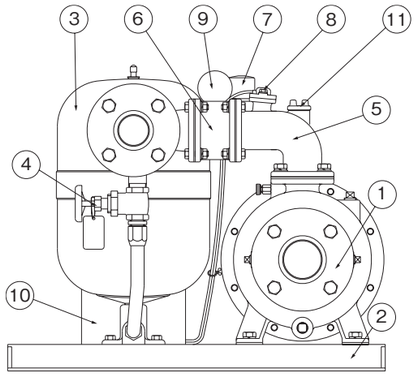
（流込用／吸上用兼用）少水量停止流量：10ℓ/min　KB2/SI/601

ユニット口径 mm	吸込口径 mm	運転方式	符号	形式	モータ ※単相100V用 kW	標準仕様 吐出量 m³/min	全揚程 m	始動圧力 MPa	停止圧力 MPa	始動圧力(※3)選定範囲 MPa	アキュムレータ封入圧力 MPa	騒音 dB(A)	防振架台適応表
40	32	単独	1	KB2-326S0.4S(※1)	0.4*	0.06	22	0.22	0.28	0.15	0.12	47	QGP-56 又は PJR-56 又は RK-960
			2	KB2-326S0.4T(※1)	0.4	0.06	22	0.22	0.28	0.15	0.12	43	
			3	KB2-326SE0.75	0.75	0.065	32	0.31	0.40	0.22	0.17	50	
			4	KB2-326LSE1.1	1.1	0.06	44	0.43	0.53	0.29	0.25	50	
			5	KB2-326SE1.1	1.1	0.06	53	0.52	0.61	0.36	0.29	52	
40	40		6	KB2-406SE1.5	1.5	0.14	32	0.31	0.38	0.22	0.17	52	
			7	KB2-406SE2.2	2.2	0.14	48	0.47	0.57	0.29	0.25	52	
			8	KB2-406SE3.7	3.7	0.16	65	0.64	0.75	0.43	0.34	56	
40	50		9	KB2-506SE2.2	2.2	0.225	32	0.31	0.39	0.24	0.20	54	
			10	KB2-506SE3.7	3.7	0.265	48	0.47	0.59	0.32	0.27	56	
40	32	交互並列	11	KB2-326A0.4S(※1)	0.4*	0.06	22	0.22	0.28	0.15	0.12	47	QGP-37 又は PJR-37 又は RK-770 又は BK-820
			12	KB2-326A0.4T(※1)	0.4	0.06	22	0.22	0.28	0.15	0.12	43	
			13	KB2-326A0.75S2(※2)	0.75	0.065	32	0.31	0.40	0.22	0.17	54	
			14	KB2-326AE0.75	0.75	0.065	32	0.31	0.40	0.22	0.17	50	
			15	KB2-326LAE1.1	1.1	0.06	44	0.43	0.53	0.29	0.25	50	
			16	KB2-326AE1.1	1.1	0.06	53	0.52	0.61	0.36	0.29	52	
40	40		17	KB2-406AE0.75(※1)	0.75	0.16	16	0.16	0.24	0.12	0.088	47	
			18	KB2-406AE1.1	1.1	0.18	25	0.25	0.33	0.18	0.14	50	
			19	KB2-406AE1.5	1.5	0.14	32	0.31	0.38	0.22	0.17	52	
			20	KB2-406AE2.2	2.2	0.14	48	0.47	0.57	0.29	0.25	52	
			21	KB2-406AE3.7	3.7	0.16	65	0.64	0.75	0.43	0.34	56	
			22	KB2-406AE5.5	5.5	0.19	80	0.78	0.92	0.59	0.44	60	QGP-55又はPJR-55又はBK-1060
40	50		23	KB2-506AE1.5(※1)	1.5	0.24	22	0.22	0.29	0.15	0.12	50	QGP-37又は PJR-37又は RK-770又は BK-820
			24	KB2-506AE2.2	2.2	0.225	32	0.31	0.39	0.24	0.20	54	
			25	KB2-506AE3.7	3.7	0.265	48	0.47	0.59	0.32	0.27	56	
			26	KB2-506AE5.5	5.5	0.24	70	0.69	0.79	0.43	0.39	60	QGP-55又はPJR-55又は K-1060
			27	KB2-506AE7.5	7.5	0.28	80	0.78	0.92	0.59	0.44	64	
50	65		28	KB2-656AE3.7	3.7	0.38	32	0.31	0.42	0.23	0.17	56	QGP-37又はPJR-37又はRK-770又はBK-820
			29	KB2-656AE5.5	5.5	0.35	48	0.47	0.55	0.29	0.25	61	QGP-55又はPJR-55又は PJ-1026A又はBK-1060
			30	KB2-656AE7.5	7.5	0.38	60	0.59	0.68	0.43	0.3	64	
40	32		31	KB2-326P0.4S(※1)	0.4×2*	0.12	22	0.22	0.28	0.15	0.12	49	QGP-37 又は PJR-37 又は RK-770 又は BK-820
			32	KB2-326P0.4T(※1)	0.4×2	0.12	22	0.22	0.28	0.22	0.12	46	
			33	KB2-326P0.75S2(※2)	0.75×2	0.13	32	0.31	0.40	0.22	0.17	57	
			34	KB2-326PE0.75	0.75×2	0.13	32	0.31	0.40	0.22	0.17	53	
			35	KB2-326LPE1.1	1.1×2	0.12	44	0.43	0.53	0.29	0.25	52	
			36	KB2-326PE1.1	1.1×2	0.12	53	0.52	0.61	0.36	0.29	55	
50	40		37	KB2-406PE0.75(※1)	0.75×2	0.32	16	0.16	0.24	0.12	0.088	50	
			38	KB2-406PE1.1	1.1×2	0.36	25	0.25	0.33	0.18	0.14	53	
			39	KB2-406PE1.5	1.5×2	0.28	32	0.31	0.38	0.22	0.17	55	
			40	KB2-406PE2.2	2.2×2	0.28	48	0.47	0.57	0.29	0.25	55	
			41	KB2-406PE3.7	3.7×2	0.32	65	0.64	0.75	0.43	0.39	59	
			42	KB2-406PE5.5	5.5×2	0.38	80	0.78	0.92	0.59	0.44	62	QGP-55又はPJR-55又はBK-1060
65	50		43	KB2-506PE1.5(※1)	1.5×2	0.48	22	0.22	0.29	0.15	0.12	53	QGP-37又は PJR-37又は RK-770又は BK-820
			44	KB2-506PE2.2	2.2×2	0.45	32	0.31	0.39	0.24	0.20	57	
			45	KB2-506PE3.7	3.7×2	0.53	48	0.47	0.59	0.32	0.27	59	
			46	KB2-506PE5.5	5.5×2	0.48	70	0.69	0.79	0.43	0.39	63	QGP-55又はPJR-55 又はBK-1060
			47	KB2-506PE7.5	7.5×2	0.56	80	0.78	0.92	0.59	0.44	66	
80	65		48	KB2-656PE3.7	3.7×2	0.76	32	0.31	0.42	0.23	0.17	59	QGP-37又はPJR-37又はRK-770又はBK-820
			49	KB2-656PE5.5	5.5×2	0.7	48	0.47	0.55	0.29	0.25	64	QGP-55又はPJR-55 又はBK-1060
			50	KB2-656PE7.5	7.5×2	0.76	60	0.59	0.68	0.43	0.3	66	

注）※1：流込み専用　※2：単相200V　※3：標準始動圧力から調整可能な最低始動圧力
　　・停止圧力は参考値です。　・騒音は仕様内最大値です。
注）フラッシュバルブ等瞬時に大水量をご使用の場合は、別途ご相談ください。
注）少水量で長時間連続してお使いになる場合は、別途ご相談ください。

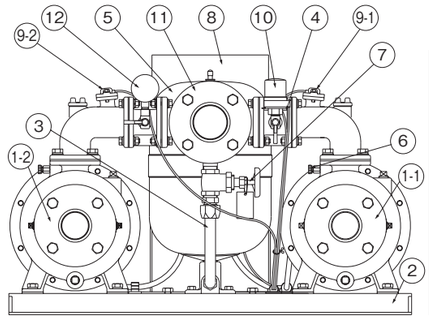
■部品配置図例

単独運転



No	名　称	備　考	No	名　称	備　考
1	ポンプ		7	圧力センサー	
2	ベース		8	流量センサー	
3	アキュムレータ		9	圧力計	
4	スルース弁		10	制御盤	ECF5-B形
5	連結曲管	ステンレス製	11	プラグ	
6	チェック弁	ステンレス製 ショックレス バルブ			

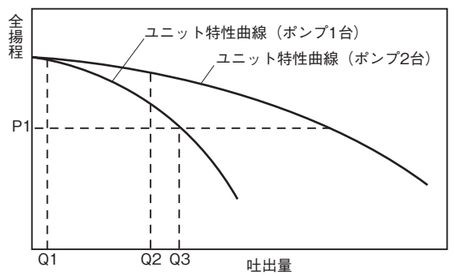
交互・交互並列運転



No	名　称	備　考	No	名　称	備　考
1-1	ポンプ	No.1	7	スルース弁	
1-2	ポンプ	No.2	8	制御盤	ECF8形
2	ベース		9-1	流量センサー	No.1ポンプ
3	可とう管	ステンレス製	9-2	流量センサー	No.2ポンプ
4	チェック弁	ステンレス製 ショックレス バルブ	10	圧力センサー	
5	アキュムレータ		11	連結曲管	ステンレス製
6	排気弁		12	圧力計	

注）図は3.7kW以下の例です。5.5kW以上は制御盤位置がポンプ横となります。

■動作説明



P1＝ポンプ始動圧力（圧力センサー設定圧力）
Q1＝ポンプ停止流量（10ℓ/min）
Q2＝解列流量……各ポンプの運転ごとにサンプリングされた最新の電流データから演算された最適の解列電流値から求められる流量
Q3＝並列流量……ポンプ1台運転中に再びポンプ始動圧力に達する流量

・単独運転・交互運転
⑴ポンプ停止中に水が使用され、圧力がP1まで下るとポンプは始動します。
⑵使用水量がQ1以上の場合には、ポンプは連続運転しつづけます。
⑶使用水量が減少し、Q1以下になりますと、ポンプは停止します。
⑷始動・停止は交互運転の場合、1号ポンプ、2号ポンプ交互にくり返します。

・交互並列運転
⑴ポンプ1台運転中に、使用水量がQ3以上に増大すると圧力が再びP1まで下り2台目のポンプが始動し並列運転となります。
⑵並列運転状態で使用水量がQ2以下に減少すると、先発ポンプが停止し、1台運転となります。
⑶使用水量がQ3未満の場合には、交互運転、Q3以上の場合には⑴⑵をくり返します。

ポンパーKBシリーズ

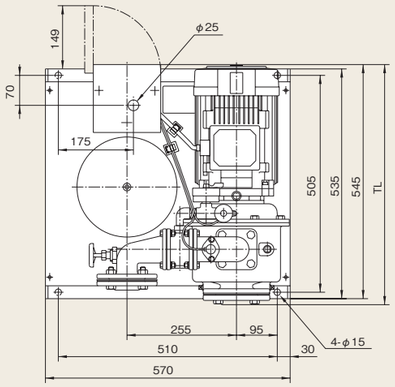
単独運転用

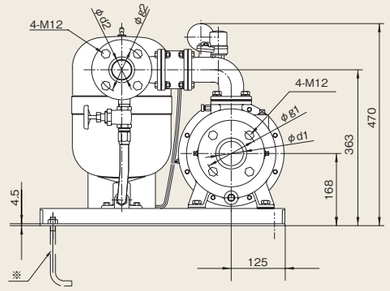
交互・交互並列運転用
（写真は3.7kW以下の例です）

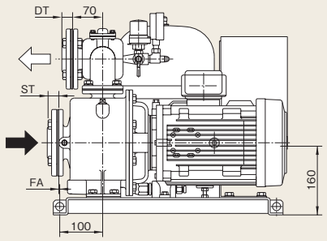
寸法図

実施計画に際しましては納入仕様書をご請求ください。

単独運転







※基礎ボルトは特別付属品です、別途お買い求めください。（推奨基礎ボルトサイズ4-M12×160）

●フランジ寸法

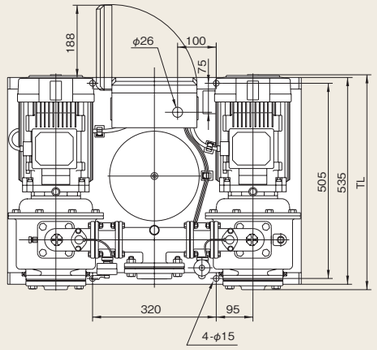
ユニット口径	吸込口径	運転方式	d1	d2	g1	g2	ST	DT
mm	mm							
40	32	単独	Rc1¼	Rc1½	100	105	25	25
40	40		Rc1½	Rc1½	105	105	25	25
40	50		Rc2	Rc1½	120	105	27	25

周波数	ユニット口径	吸込口径	運転方式	形　式	モータ	組合せ寸法		質量
Hz	mm	mm			kW	FA	TL	kg
50	40	32	単独	KB2-325S0.4S	0.4	−28	—	57
				KB2-325S0.4T	0.4	−28	—	55
				KB2-325SE0.75	0.75	−28	—	61
				KB2-325LSE1.1	1.1	2	561	67
				KB2-325SE1.1	1.1	5	564	68
	40	40		KB2-405SE1.5	1.5	−40	—	70
				KB2-405SE2.2	2.2	2	561	74
	40	50		KB2-505SE2.2	2.2	2	563	75
				KB2-505SE3.7	3.7	2	563	85

（注）ーは図と反対方向を示します。TL＜545の場合はTLを省略。

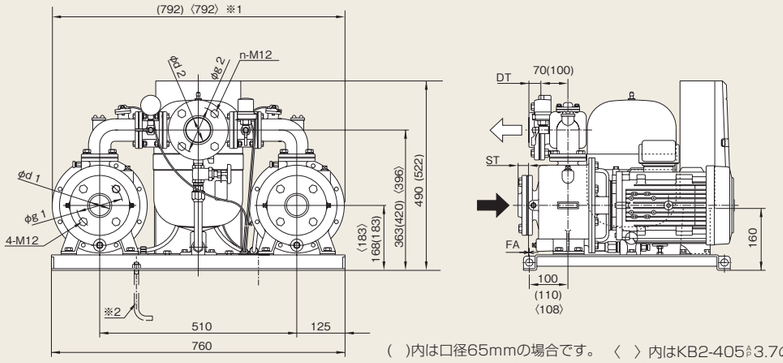
周波数	ユニット口径	吸込口径	運転方式	形　式	モータ	組合せ寸法		質量
Hz	mm	mm			kW	FA	TL	kg
60	40	32	単独	KB2-326S0.4S	0.4	−28	—	57
				KB2-326S0.4T	0.4	−28	—	55
				KB2-326SE0.75	0.75	−28	—	61
				KB2-326LSE1.1	1.1	2	561	67
				KB2-326SE1.1	1.1	2	561	67
	40	40		KB2-406SE1.5	1.5	−40	—	70
				KB2-406SE2.2	2.2	2	561	74
				KB2-406SE3.7	3.7	2	561	84
	40	50		KB2-506SE2.2	2.2	−40	—	74
				KB2-506SE3.7	3.7	2	563	85

3.7kW以下



●フランジ寸法

ユニット口径 mm	吸込口径 mm	運転方式	d1	d2	g1	g2	ST	DT	n
40	32	交互	Rc1¼	Rc1½	100	105	25	25	4
40	40		Rc1½	Rc1½	105	105	25	25	
40	50		Rc2	Rc1½	120	105	27	25	
50	65		Rc2½	Rc2	140	120	31	27	
40	32	交互並列	Rc1¼	Rc1½	100	105	25	25	4
50	40		Rc1½	Rc2	105	120	25	27	
65	50		Rc2	Rc2½	120	140	27	31	
80	65		Rc2½	Rc3	140	150	31	33	8



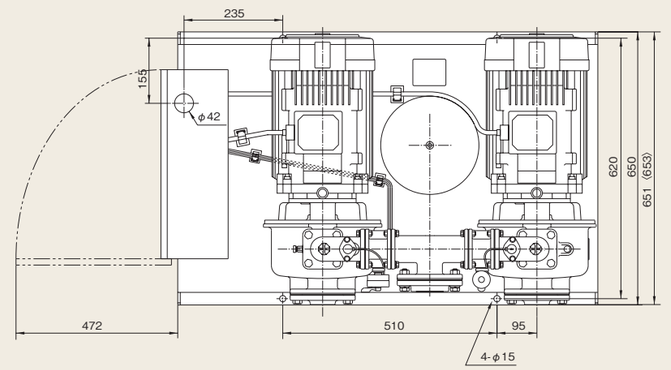
( )内は口径65mmの場合です。 〈 〉内はKB2-405♧3.7の場合です。
※1 口径65mm及びKB2-405♧3.7以外は760mm以下となります。
※2 基礎ボルトは特別付属品です、別途お買い求めください。(推奨基礎ボルトサイズ4-M12×160)

周波数 Hz	ユニット口径 mm	吸込口径 mm	運転方式	形式	モータ kW	組合せ寸法 FA	組合せ寸法 TL	質量 kg
50	40	32	交互	KB2-325A0.4S	0.4	−28	—	93
				KB2-325A0.4T	0.4	−28	—	89
				KB2-325AE0.75(S2)	0.75	−28	—	101(100)
				KB2-325LAE1.1	1.1	2	551	112
				KB2-325AE1.1	1.1	5	554	113
	40	40		KB2-405AE0.75	0.75	−40	—	102
				KB2-405AE1.1	1.1	−40	—	112
				KB2-405AE1.5	1.5	−40	—	118
				KB2-405AE2.2	2.2	2	553	125
				KB2-405AE3.7	3.7	−3	566	171
	40	50		KB2-505AE1.5	1.5	−40	—	127
				KB2-505AE2.2	2.2	2	555	134
				KB2-505AE3.7	3.7	2	565	154
	50	65		KB2-655AE3.7	3.7	−10	550	177
	40	32	交互並列	KB2-325P0.4S	0.4×2	−28	—	93
				KB2-325P0.4T	0.4×2	−28	—	89
				KB2-325PE0.75(S2)	0.75×2	−28	—	101(100)
				KB2-325LPE1.1	1.1×2	2	551	112
				KB2-325PE1.1	1.1×2	5	554	113
	50	40		KB2-405PE0.75	0.75×2	−40	—	103
				KB2-405PE1.1	1.1×2	−40	—	113
				KB2-405PE1.5	1.5×2	−40	—	119
				KB2-405PE2.2	2.2×2	2	553	126
				KB2-405PE3.7	3.7×2	−3	566	172
	65	50		KB2-505PE1.5	1.5×2	−40	—	129
				KB2-505PE2.2	2.2×2	2	555	136
				KB2-505PE3.7	3.7×2	2	565	156
	85	65		KB2-655PE3.7	3.7×2	−10	550	179

周波数 Hz	ユニット口径 mm	吸込口径 mm	運転方式	形式	モータ kW	組合せ寸法 FA	組合せ寸法 TL	質量 kg
60	40	32	交互	KB2-326A0.4S	0.4	−28	—	93
				KB2-326A0.4T	0.4	−28	—	89
				KB2-326AE0.75(S2)	0.75	−28	—	101(100)
				KB2-326LAE1.1	1.1	2	551	112
				KB2-326AE1.1	1.1	2	551	112
	40	40		KB2-406AE0.75	0.75	−40	—	102
				KB2-406AE1.1	1.1	−40	—	112
				KB2-406AE1.5	1.5	−40	—	118
				KB2-406AE2.2	2.2	2	553	125
				KB2-406AE3.7	3.7	2	563	145
	40	50		KB2-506AE1.5	1.5	−40	—	127
				KB2-506AE2.2	2.2	−40	—	133
				KB2-506AE3.7	3.7	2	565	154
	50	65		KB2-656AE3.7	3.7	−10	550	177
	40	32	交互並列	KB2-326P0.4S	0.4×2	−28	—	93
				KB2-326P0.4T	0.4×2	−28	—	89
				KB2-326PE0.75(S2)	0.75×2	−28	—	101(100)
				KB2-326LPE1.1	1.1×2	2	551	112
				KB2-326PE1.1	1.1×2	2	551	112
	50	40		KB2-406PE0.75	0.75×2	−40	—	103
				KB2-406PE1.1	1.1×2	−40	—	113
				KB2-406PE1.5	1.5×2	−40	—	119
				KB2-406PE2.2	2.2×2	2	553	126
				KB2-406PE3.7	3.7×2	2	563	146
	65	50		KB2-506PE1.5	1.5×2	−40	—	129
				KB2-506PE2.2	2.2×2	−40	—	135
				KB2-506PE3.7	3.7×2	2	565	156
	85	65		KB2-656PE3.7	3.7×2	−10	550	179

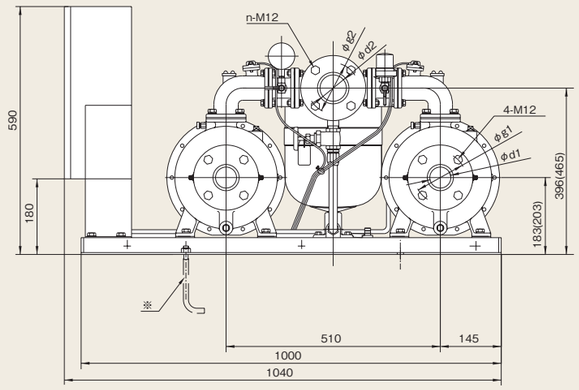
(注) ーは図と反対方向を示します。TL<535の場合はTLを省略。

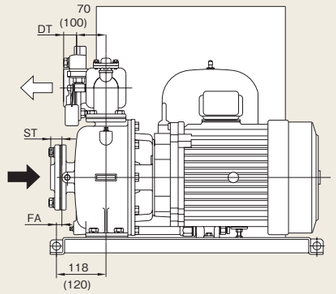
5.5kW以上



●フランジ寸法

ユニット口径 mm	吸込口径 mm	運転方式	d1	d2	g1	g2	ST	DT	n
40	40	交互	Rc1½	Rc1½	105	105	25	25	4
40	50		Rc2	Rc1½	120	105	27	25	
50	65		Rc2½	Rc2	140	120	31	27	
50	40	交互並列	Rc1½	Rc2	105	120	25	27	4
65	50		Rc2	Rc2½	120	140	27	31	
80	65		Rc2½	Rc3	140	150	31	33	8





( ) 内は口径65mmの場合です。
〈 〉内は口径50mmの場合です。
※基礎ボルトは特別付属品です、別途お買い求めください。(推奨基礎ボルトサイズ4-M12×160)

周波数 Hz	ユニット口径 mm	吸込口径 mm	運転方式	形式	モータ kW	組合せ寸法 FA	質量 kg
50	40	40	交互	KB2-405AE5.5	5.5	13	194
	40	50		KB2-505AE5.5	5.5	13	193
	50	65		KB2-655AE5.5	5.5	20	199
				KB2-655AE7.5	7.5	20	255
	50	40	交互並列	KB2-405PE5.5	5.5×2	13	195
	65	50		KB2-505PE5.5	5.5×2	13	194
	80	65		KB2-655PE5.5	5.5×2	20	200
				KB2-655PE7.5	7.5×2	20	256

周波数 Hz	ユニット口径 mm	吸込口径 mm	運転方式	形式	モータ kW	組合せ寸法 FA	質量 kg
60	40	40	交互	KB2-406AE5.5	5.5	13	191
	40	50		KB2-506AE5.5	5.5	13	193
				KB2-506AE7.5	7.5	13	249
	50	65		KB2-656AE5.5	5.5	20	199
				KB2-656AE7.5	7.5	20	255
	50	40	交互並列	KB2-406PE5.5	5.5×2	13	192
	65	50		KB2-506PE5.5	5.5×2	13	194
				KB2-506PE7.5	7.5×2	13	250
	80	65		KB2-656PE5.5	5.5×2	20	200
				KB2-656PE7.5	7.5×2	20	256

制御盤
ECF 5・ECF 8形

単独運転ECF5-B形

標準仕様

特殊仕様
ヒータ付（サーモスタット式）

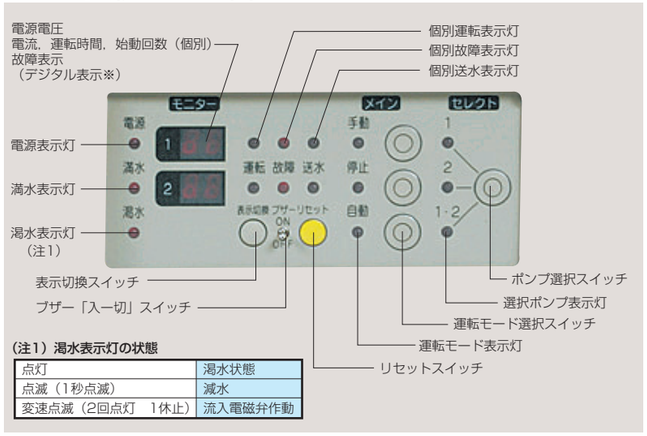
交互、交互並列運転ECF8-A・P形

標準仕様

特殊仕様
ヒータ付（サーモスタット式）

写真は3.7kW以下用（無接点式）の例です。

ECF8-A・P形　パネル面



（注1）湯水表示灯の状態

点灯	湯水状態
点滅（1秒点滅）	減水
変速点滅（2回点灯　1休止）	流入電磁弁作動

（※）ECF8-A・P形　デジタル表示一覧

状　況	デジタル表示		表　示　内　容
電源投入	0●	0	
運転時	0●	0	停止時
	0～9●	0～9	電流値　9.9A以下の場合
	1～5	0～9	10A以下の場合　MAX 50A
	2	0	電圧値　例　200Vの場合
	0	V	
	電流値●		解列電流値（交互並列運転のみ）右端ポイント点灯(＊)
故障モード（点滅表示）	0	0	電源異常（S相欠相、周波数異常）
	0	1	電源反相
	1	0	過負荷
	1	1	拘束
	2	0	SSC,MCオープン
	2	1	SSC,MCショート
	3	0	送水不能
	4	0	流量センサー異常
積算時間	H1またはH2		単位:時間　最大6桁
積算始動回数	C1またはC2		単位:回　最大8桁
故障履歴	E1またはE2		4回分

（＊）3秒以上点灯で解列（3秒未満では並列運転継続）

■制御盤標準仕様

形　式		ECF5-B形	ECF8-A形	ECF8-P形
運転方式		単　独	交　互	交互並列
定格電圧		単相100V(0.4kWのみ)　単相200V(0.75kWのみ)　三相200V		
箱材質（板厚）		箱型：鋼板（1.0ｔ）	箱型：鋼板（1.2ｔ）扉：樹脂（2.0ｔ）	
設置場所		屋　内		
電圧・電流形		―	デジタル表示	
モータ保護		サーマルリレー	電子サーマル	
液面レベルリレー		―	3.7kW以下　5P+3P（流入電磁弁用）	
			5.5・7.5kW　5P	
機能	警報ブザー	―	○	
	故障時自動代替運転	―	○	
	送水モニタ（送水不能検出）	―	○	
	始動頻度自動調節	―	○	
	並列・解列運転自動調整	―	―	○
	送水不能リトライ	―	○	
	2槽式受水槽対応	―	5.5，7.5kWのみ	
表示灯	電　源	○（白）	○（赤）	
	運転モード（手動・停止・自動）	―	○（赤）×3	
	選択ポンプ（No.1・NO.2・No.1・2）	―	○（赤）×3	
	運　転（個別）	―	○（赤）×2	
	故　障（個別）	―	○（橙）×2	
	送　水（個別）	―	○（赤）×2	
	満　水	―	○（橙）	
	湯　水	―	○（橙）（※1）	
外部信号(※2)	運　転	―	○(個別)	○（個別）
	故　障	―	○(個別)	○（個別）
	満　水	―	○	○
	湯　水	―	○	○
	減　水	―	○	○
	流入電磁弁	―	3.7kW以下　○	
			5.5・7.5kW　―	

（※1）減水時　1秒点滅　また　電磁弁作動時　2回点滅　1秒OFF
（※2）無電圧信号

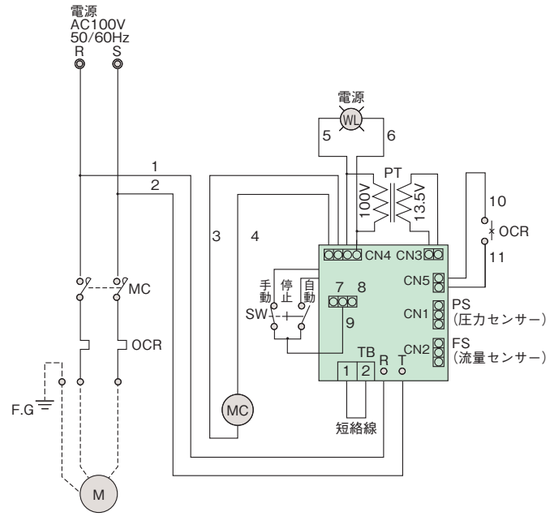
■制御盤バリエーション

運転方式		特殊仕様No.	故障、満水湯水表示・出力	漏電しゃ断器付	進相コンデンサ付	受水槽2槽式対応
単独運転	0.75kW以上	01	○			
		02	○	○		
		03	○		○	
		04	○	○	○	
交互運転・交互並列運転	0.75kW～3.7kW	01	標準	○		
		02	標準		○	
		03	標準	○	○	
		04	標準			○
		07	標準	○	○	○
	5.5kW以上	01	標準	○		標準
		02	標準		○	標準
		03	標準	○	○	標準

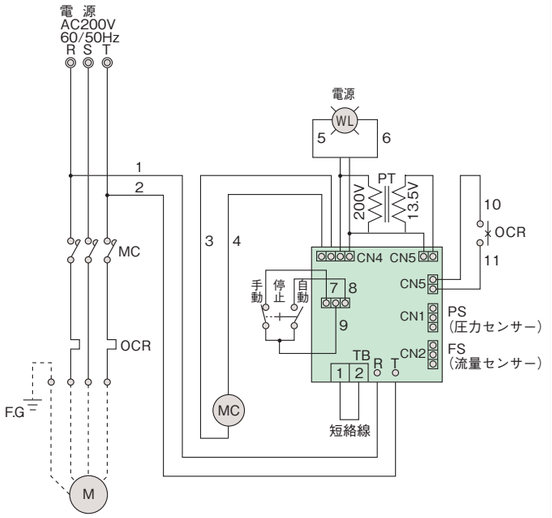
■制御盤接続図例（三相 200V 用）

単独運転 ECF5-B 形

単相用0.4kW

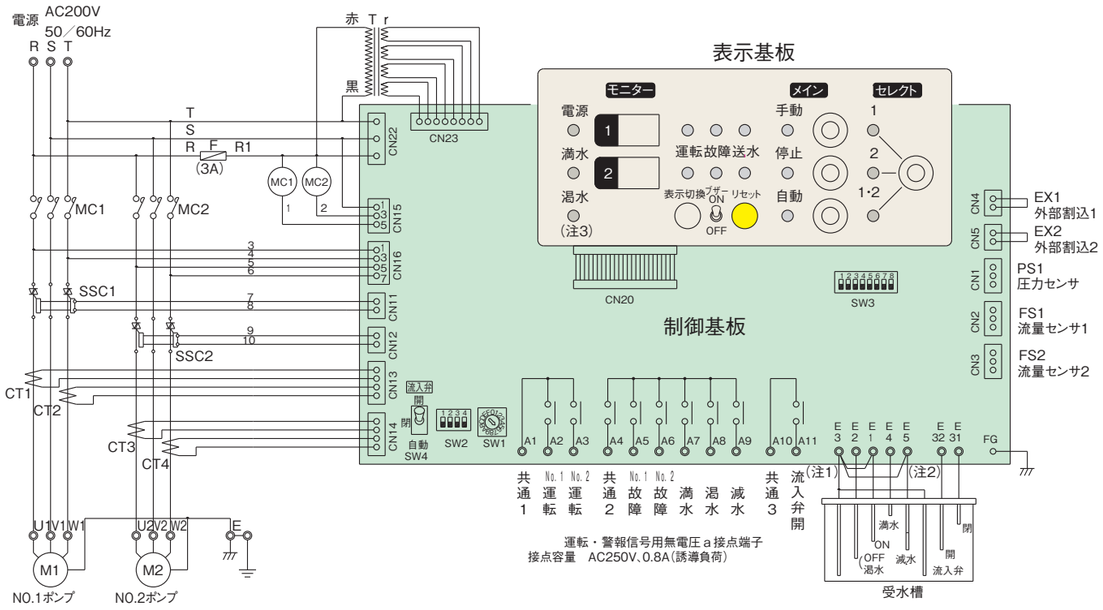


三相用0.4～3.7kW



交互・交互並列運転　ECF8－A・P形

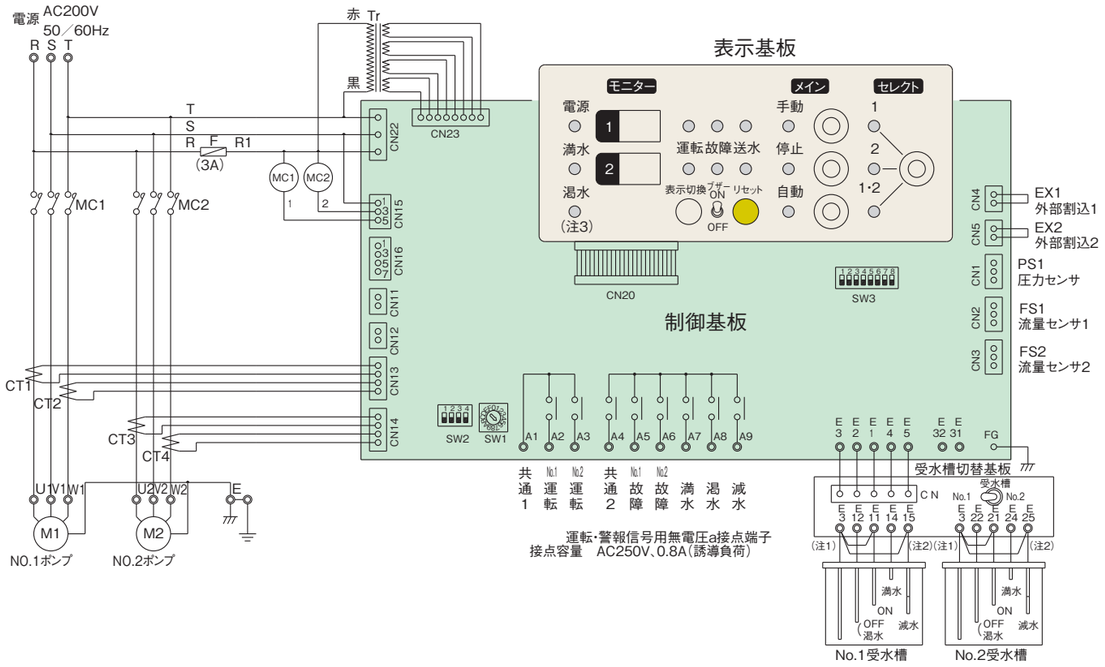
0.75～3.7kW以下



（注1）電極棒を使用する場合はＥ3－Ｅ1間の短絡線を外して下さい。
（注2）受水槽減水検出を使用する場合は、Ｅ3－Ｅ5間の短絡線を外して下さい。
（注3）減水検出時は、湯水ランプ点滅で表示します。（1秒点滅）
また、流入弁動作時は変速点滅します。（2回点滅、1秒休止）

交互・交互並列運転　ECF8－$^{A}_{P}$形

5.5,7.5kW以上



（注1）電極棒を使用する場合はE3－E11間、E3－E21間の
短絡線を外して下さい。
（注2）受水槽減水検出を使用する場合は、E3－E15間、
E3－25間の短絡線を外して下さい。
（注3）減水検出時は、湯水ランプ点滅で表示します。（1秒点滅）
また、流入弁動作時は変速点滅します。（2回点滅、1秒休止）

■特別付属品

●吐出方向変更用連結管(ステンレス製)
口径40～65㎜

●レベルリレー（減水警報用：単独運転除く）

●電極保持器・電極棒

形　　式
EHC-3N（抵抗器なし3極用）
EHC-4N（抵抗器なし4極用）
EHC-3（抵抗器内蔵3極用）
EHC-4（抵抗器内蔵4極用）
電極棒（1m）
電極セパレータ（3P）
ナット

●ヒータ(サーモスタット付)

定格容量	電　　圧
W	V
110	100
110	200

注)ポンプ部以外のユニット部の配管及び付属機器につきましては、断熱材や水道凍結防止ヒータ等による防寒処理をしてください。

●フート弁（吸上用にご使用ください。）

口径 mm	樹脂製フート弁	ステンレス製フート弁（ネジ込みタイプ）
32	○	―
40	○	○
50	○	○
65	○	○
80	○	○

●流入電磁弁（電動弁）回路

・2槽式受水槽対応
・適用：3.7kWまでの特殊制御盤仕様No.04～07
及び5.5kW以上（単独運転除く）

形　　式	電　源
	V
ECV-3（電磁弁）	200
ECV-4（電動弁）	200

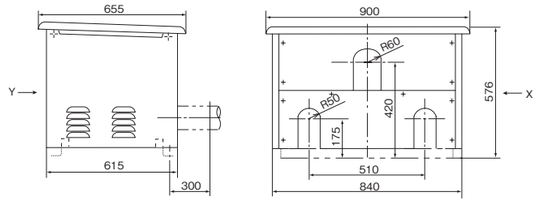
●ポンプカバー

・現地組立方式でユニットベースに取付けます。
（防振架台を使用する場合にも取付可能です。）

運転方式	種　　類	備　　考
単独	ポンプカバー28C	
	ポンプカバー38C	（防音タイプ）
交互・交互並列	ポンプカバー56	3.7kW以下用鋼板製
	ポンプカバー57	3.7kW以下用ステンレス製
	ポンプカバー56S	KB2形用鋼板製（防音タイプ）200V3.7kW以下用
	ポンプカバー57S	KB2形用ステンレス（防音タイプ）200V3.7kW以下用
	ポンプカバー45C	KB2形5.5kW以上用鋼板製
	ポンプカバー45SC	KB2形5.5kW以上用ステンレス製

注）防音タイプは三相200V用です

ポンプカバー56の例



注）ポンプカバー組立・分解スペースとして基礎ボルトから
300㎜の間は直管（短管）としてください。
なお、防振継手をご使用の場合は必ず直管（短管）を取り付け、
その後に設置ください。

保守・点検契約のご案内

大きな安心をお届けします。

定期点検サービス（年1回又は2回）

技術者がポンプを健康診断

優れた性能を持つポンプも、使用年月や運転状況により少しづつ摩耗し、やがて部品の劣化などにより機能が充分に発揮できなくなります。川本の「定期点検サービス」は、専門技術者が6ヶ月又は12ヶ月ごとに訪問し、ポンプのコンディションをきめ細かにチェック。運転状況や部品の劣化、各機能などを総合的に点検し、良否をご報告します。

的確な点検で信頼性向上

ポンプの消耗状態を早めに知り、重大な故障になる前に修理をおこなうことで、長期にわたり常い最良の運転状態を維持。これにより、保守管理のトータルコストも割安になります。機能の劣化に気づかないまま放置しておくと漏水や揚水不能、冷暖房不能といった大きなトラブルにつながりかねず二次損害を引き起こすこともあります。

定期点検内容

1年に1回又は2回、事前に予定日をご連絡のうえ実施いたします。

取替周期

水質、使用環境により異なりますが、取替周期の目安は下表によります。

自動給水装置

部類	部品名	取替の判断基準	取替周期の目安
全体	ユニット全体	ユニット全体を取替（更新）	10～15年
	オーバーホール	分解・点検・整備	4～7年
ポンプ	軸受	軸受けが過熱したり、異音が発生したら取替	3年
	メカニカルシール	目視できるほど漏洩する場合は取替	1年
制御盤	インバータ	動作が不確実な場合は取替	7～8年
	プリント基板	各運転の動作が不確実の場合は取替	3～5年
	冷却ファン	異音が発生したり、ファンが回らない場合は取替	3年
	リレー・タイマー	誤作動したり接点の荒損がひどい場合は取替	3～5年
	電磁開閉器	誤作動したり接点の荒損がひどい場合は取替	3～5年

部類	部品名	取替の判断基準	取替周期の目安
機器類	圧力センサー	圧力設定値に誤差が生じた場合は調整、設定が不確実の場合は取替	5年
	圧力スイッチ	圧力設定値に誤差が生じた場合は調整、設定が不確実の場合は取替	3年
	圧力タンク（隔膜式）	ポンプの停止時間が極端に短くなったら取替	3年
	圧力計、連成計	圧力を抜いて指針"0"を示さなければ取替	3年
	逆止弁	弁の動作に生じたら取替	3～5年
	フート弁	弁の動作に不具合が生じたら取替	2年

給水ポンプシステムの保守管理・整備診断について（社）リビングアメニティ協会給水システム委員会、（財）ベターリビング発行より一部引用

定期点検料金

詳細は、最寄りの川本サービス㈱もしくは弊社事務所までお問い合わせ下さい。

Comfort Earth（コンフォートアース）® 地球にも人にもe

川本ポンプでは「Comfort Earth（コンフォートアース）」と題し、大切な「水」に関わる企業として全社一丸となって環境負荷低減や環境保全活動への取り組みを進めていきます。

トップランナーモータについて

省エネ法の改正により、2015年4月から0.75～375kWの三相誘導モータがトップランナー規制の対象となり、モータメーカーは規定されたモータ効率（IE3）を上回るモータの出荷が義務付けられ、規定効率を下回るモータの出荷が原則できなくなります。
本カタログには対象となる機種が掲載されています。標準モータからトップランナーモータに取替えの際は、形状（モータ枠番）、質量、回転数及び運転電流値が変更となるものがあります。ポンプ設備ご計画の際にはご注意ください。

安全に関するご注意

ご使用前に取扱説明書を必ずお読みになり、正しく安全にお使いください。取扱説明書には危害や損害を未然に防止するための注意事項が記載されております。
※上記をお守りいただけないと責任を負いかねます。

- 用途に合った商品をお選びください。
  不適切な用途で使われますと事故の原因になることがあります。
- 決められた製品仕様以外では使用しないでください。感電や火災、漏水などの原因になります。
- 生物（養魚場・生け簀・水族館など）の設備、または重要設備に使用する場合は、予備機を準備してください。ポンプ故障により、酸欠や水質悪化などが発生し、生物の生命に影響を与える恐れがあります。
- 食品関連の移送に使用する場合、使用材料のご確認など十分にご注意ください。
  異物が混入する恐れがあります。
- 銅合金をきらう生物などへの使用は避けてください。
  生物の生命に影響を与える恐れがあります。
- ポンプを水道管に直接配管しないでください。水道法により禁止されています。また、水が逆流して水道水が汚染される恐れがあります。
- 適用される法規定（電気設備技術基準・内線規程・建築基準法、水道法など）に従って施工してください。法規定に反するだけでなく感電・火災・落下・転倒によるけがなどの原因になります。
- 機器の寿命を考慮し、設置は風通しがよく、ほこり、腐食性及び爆発性ガス、塩分、湿気、蒸気、結露などがなく、風雨、直射日光の当たらないところを選んでください。
  悪環境下では、モータ・制御盤の絶縁低下などにより、漏電・感電・火災の原因になります。
- 排水処理、防水処理されていない場所には設置しないでください。水漏れが起きた場合、大きな被害につながる恐れがあります。
  ※排水処理、防水処理されていない場合の被害については責任を負いかねます。
- 設備によっては吐出側に用途に応じた適切なフィルタなどを設け、十分フラッシングを行い、異物がないことを確認後、ご使用ください。製品製造時の切削油、ゴムの離型剤、異物などや配管系に含まれる切削油、異物などが扱い液に混入する恐れがあります。
- 故障などの警報はブザーなどを設け確認できるようにしてください。故障発生時、気が付かずに重大事故につながる恐れがあります。
- フラッシュバルブなどの急激な流量変化を伴う機器を使用の場合は、事前に最寄りの弊社営業所へご相談ください。
  ポンプ停止中にフラッシュバルブを使用すると管内圧力が急激に低下し、圧力変動やエアー混入などの恐れがあります。
- 給湯器の2次側に設置する場合は負圧になる可能性がありますので負圧弁付空気抜弁などを設置してください。ポンプ吸込み側が負圧になり、故障、破損する恐れがあります。
- インバータ搭載機種には、進相コンデンサは取り付けないでください。破損や異常発熱などの原因になります。
- インバータ搭載機種にて発電機を使用の際は、最寄りの弊社営業所にご相談ください。
  制御盤（電装箱）や発電機が故障・破損する恐れがあります。
- ポンプの周辺、ケーブル、制御盤、ポンプカバー内に燃えやすいものを置いたりかぶせたりしないでください。過熱して発火することがあります。
- 修理技術者以外の人は、分解・修理・改造やケーブル交換を行わないでください。
  不備があると、故障・破損・感電・火災の原因になります。
- 長期間安定してお使い頂くために定期点検と日常点検両方の実施をお勧めいたします。
  点検を怠ると、ポンプの故障、漏水、断水などの原因になります。
  定期点検についてはご購入先、もしくは最寄りの弊社営業所にご相談ください。

改良等のため、仕様・形状など変更することがあります。　本書からの無断転用はお断りします。

弊社取扱店

＊ご質問、資料の請求は下記へお申込み下さい。
※ポンプに関するお問合せは最寄りの支店・営業所までお願いします。

株式会社 川本製作所　本　社　名古屋市中区大須4-11
http://www.kawamoto.co.jp　〒460-8650　TEL（052）251-7171（代）

北海道支店 ☎（011）831-0131（代）　京 都 支 店 ☎（075）645-1011（代）
東 北 支 店 ☎（022）232-4095（代）　大 阪 支 店 ☎（06）6328-0877（代）
北関東支店 ☎（048）650-5871（代）　四 国 支 店 ☎（087）886-2236（代）
東 京 支 店 ☎（03）3946-4131（代）　中 国 支 店 ☎（082）277-3661（代）
名古屋支店 ☎（052）249-9810（代）　九 州 支 店 ☎（092）621-7235（代）

営業所・駐在所　全国112ヶ所

川本サービス株式会社
東　　京 ☎（03）4526-0691（代）　横　浜 ☎（045）534-0207（代）
名 古 屋 ☎（052）249-9816（代）　大　阪 ☎（06）6328-7734（代）

名称	ポンパーKB
No.	5305 Ⓑ